速報
第2号
２０２６年
10月14日発行

龍の手を形どる千葉から、手話の花（オオガハス）を永遠に咲かせよう。

2027年6月3日(木)～6日(日)

第75回全国ろうあ者大会inちば

主催：一般財団法人全日本ろうあ連盟　主管：社会福祉法人千葉県聴覚障害者協会

千葉県独自企画のご案内　～ふたつのろう世界～

ろうの「匠」が織りなす痛快な世界

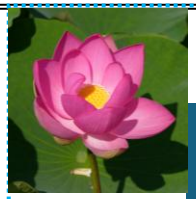
卓越した視覚感覚や手先の器用さを活かし、伝統工芸や製造業などのモノづくりで高い技術を発揮する職人たちをシリーズで紹介します。海で働くろう者の先駆けとして活躍する海苔漁師・三辻康一氏の世界に迫ります。

次号に続く

ろう医療関係者が奮闘する世界

手話や筆談、医療通訳を活用しながら、患者の命と健康に向き合う医療の世界。医療の現場で活躍する今川竜二医師をお迎えし、「聴覚障害をもつ医療従事者の会」代表の関口麻理子医師との対談を予定しています。

2千年の眠りから目覚めたオオガハス



写真中央：大賀博士
写真：
千葉市立郷土博物館
提供

1951年3月30日、千葉市にあった東京大学検見川総合運動場の地下約6メートルの泥炭層から、縄文時代のハスの実が発見されました。
発掘調査が長引き、諦めかけていたその時、作業に参加していた花園中学校の生徒が一粒の実を見つけたのです。
翌1952年、その実は発芽・生育に成功。約2千年の時を超えて、見事な花を咲かせました。これが、植物学者の大賀一郎博士の名にちなんで名付けられた「オオガハス」です。当時、世界最古の花の開花記録として注目を集めました。
発見された実は、放射性炭素年代測定によって約3千年前の可能性も示されましたが、慎重を期して約2千年前のものと推定されたといわれています。
千葉県は、オオガハスだけでなく、数多くの貝塚や集落跡が残る縄文遺跡の宝庫でもあります。古代の人々が暮らした大地から、悠久の時を超えてよみがえった花。それが、千葉市の花「オオガハス」です。

【連絡先】社会福祉法人千葉県聴覚障害者協会「第75回全国ろうあ者大会　実行委員会事務局」〒260-0022千葉県千葉市中央区神明町204-12
FAX043-308-5562　TEL043-308-6372　E-mail：75chiba@chibadeaf.or.jp　www.chibadeaf.jp/75chiba/

第75回全国ろうあ者大会inちば

2027年
6月3日(木)～6日(日)

豪雨ニモ、台風ニモマケズ　頑張ってます!!　ふさの国にやあばっしぇ（おいで）　～魅力紹介～

小湊鉄道でレトロな旅へ！

～小湊鉄道～

大正時代に誕生した小湊鉄道（こみなとてつどう)は、房総半島を走るローカル線で、映画やテレビドラマにもレトロな風景として数多く登場しています。

切符売り場の窓口にはアクリル板がはめ込まれ、会話のための小さな丸い穴が開けられています。昔ながらの厚紙の切符と現金を受け渡す光景が、今も残されています。

春になると、一面に広がる菜の花畑と満開の桜が沿線を彩り、木造駅舎とのコントラストが秀逸です。なかでも「上総鶴舞（かずさつるまい）駅」の木造駅舎は、国の登録有形文化財に指定されており、沿線にはほかにも趣のある木造駅舎が数多く残されています。

上総鶴舞駅
（撮影：朝香）

ツアーコースの候補にも挙がっている小湊鉄道。車窓に広がる田園風景と、どこか懐かしいローカル線の旅をお楽しみください。

市原ぞうの国（いちはらぞうのくに）では、アジアゾウ9頭、アフリカゾウ1頭の計10頭が飼育され、その数は日本一です。さらに、国内で初めてゾウの自然哺育による子育てに成功したことでも知られています。

市原ぞうの国の最大の魅力は、ゾウとのふれあい体験が充実していることです。

① ゾウの鼻に触れることができる！　② ゾウに直接エサをあげられる！

③ ゾウが鼻で文字を書く姿を見られる！④ ゾウの背中に乗って散歩ができる！

ゾウだけでなく、カバやキリンなども飼育され、緑豊かな自然に囲まれた「市原ぞうの国」では、南国のような雰囲気も楽しめます。ツアーコースの候補のひとつです。

世界一のモノレールで空中散歩！

～千葉都市モノレール～

千葉都市モノレールは、懸垂型モノレールとして世界最大の路線延長を誇ります。夜間、立ち並ぶビルの間をかいくぐる空中散歩は、魅惑の世界そのものです。モノレールの日帰りコースには、ゴリラやハシビロコウなどで話題の「千葉市動物公園」もリストアップされています。動物科学館の「熱帯雨林」の展示は豪快そのものです。ぜひお楽しみください。

写真：千葉都市モノレール提供

【連絡先】社会福祉法人千葉県聴覚障害者協会「第75回全国ろうあ者大会　実行委員会事務局」〒260-0022千葉県千葉市中央区神明町204-12
FAX043-308-5562　TEL043-308-6372　E-mail：75chiba@chibadeaf.or.jp　www.chibadeaf.jp/75chiba/